事例No.	1147
公表年度	R2
団体の属性	中核市
団体名	愛媛県松山市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく意向調査の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

愛媛県　松山市（森林経営管理制度に基づく意向調査の実施）

- 松山市では、不在地主の増加などで、手入れが行き届いていない人工林が増加していることから、森林の持つ公益的機能を発揮させるため、森林環境譲与税を財源として、森林経営管理制度に基づく取組を進め、森林整備を推進していく。
- 令和元年度は、市内の私有林人工林315ha（対象森林の約6%）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を確認した。
  - 約6割の森林所有者から回答があり、不在地主の特定や森林整備箇所の把握につながった。
  - 令和２年度は、回答があった森林の境界確認を行うとともに、引き続き意向調査を実施する。また、早期に森林整備が必要な箇所は森林所有者と協定を結び、公的に森林整備を行う予定。

□ 事業内容

1　森林所有者への意向調査の実施

- 市内の私有林人工林315ha（579筆、193人分）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事　業　費】1,408千円（全額譲与税）

【実　　績】意向調査面積　315ha



（事業１：地元説明会の様子）

□ 事業スキーム

1　森林所有者への意向調査の実施



□ 工夫・留意した点

- 意向調査の回収率を向上するには、森林経営管理制度を森林所有者へ広く周知することが必要と考え、地元説明会の開催のほか、地元の区長などとも協力し、意向調査未回答者への電話や訪問を行った。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	34,762千円
②私有林人工林面積（※１）	7,864ha
③林野率（※２）	44.0%
④人口（※３）	514,865人
⑤林業就業者数（※４）	128人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」